

「在宅介護支援連絡員による安心のネットワーク活動」

社会福祉法人眉丈会

取組の概要

眉丈園在宅介護支援連絡員は、羽咋市内において介護に関する住民の身近な相談窓口としてのネットワーク活動を展開しています。この活動は、介護保険制度が始まる前年の平成11年5月から開始して現在まで続いています。活動している連絡員は約90名、眉丈園友の会のボランティアや民生委員等で構成されています。組織は、代表世話人と市内公民館単位の世話人10名が地区毎の連絡調整を行い年1回会議・研修会を開催、活動状況の報告や地域づくり講演会、意見交換等を行っています。



連絡員が一堂に会する会議・研修会

「地域と共に歩む」を目指し



支えあいの家での介護予防に協力

私たちは、法人の開設当初から「地域と共に歩む」をモットーに開かれた施設づくりを目指し、地域福祉の充実に取り組んできました。在宅介護支援連絡員は、在宅介護支援センターの相談協力員を地域支援の充実のために再組織化したものです。そのベースとなったのが施設ボランティアとして始まった35年の歴史がある独自のボランティア組織「眉丈園友の会」です。この活動を施設内にとど

まらず、それまで培ったノウハウを地域における課題を解決するために活かしていきたいと考え、新たな活動の場を地域に広めています。

今後の目標

組織化の進め方は、町会役員会や民生委員の会合が始まる前に時間を少しいただき、活動の目的とこれからの地域にとって必要であることを繰り返しお話ししました。当然スムーズに進んだわけではありません。しかし、「地域に気軽に相談できる方がいて、必要な方にはすぐに対応してくれる安心のネットワークを一つでも増やしていきたい」という趣旨に協力者が増えてい



連絡員宅の玄関に置かれたプレート

きました。高齢や民生委員の交代を機に活動を辞退する方もいますが、協力に前向きな市民も多くなっています。現在は活動内容も多岐にわたり、各地域で特色ある活動が行われています。この住民同士の支え合いは人の熱意が形となったものです。今後も一人でも多くの方が参加し、ネットワークが広がっていくことが目標です。

【問い合わせ】社会福祉法人眉丈会（法人所在地 羽咋市） TEL：0767-22-5616